

農地法第3条許可申請に対する確認書

申請者記載欄

1. 申請者

	住所	氏名	年齢
譲(貸)渡人			
譲(借)受人			

2. 土地の所在等

土地の所在	地 目		取得・ 設定する権利	面 積
	登記簿	現 況		
				m ²
				m ²
				m ²

3. 調査事項

①申請地において 栽培する主な作物名	
②栽培・管理方法	
③水の使用方法	
④農薬の使用方法	
⑤地域の共同作業への 取り組みについて(○を記入)	協力します ・ 協力しません
⑥申請地の取得金額・借賃	円/年 (貸借期間 年)

※参考書類として、農地法第3条申請書の写し、土地の位置図、そのほか参考となる資料を添付してください

農地利用最適化推進委員記載欄

4. 報告事項

1～3の事項を確認し、下記に○をつけてください

①申請地の所在地や面積は、地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 地域の農地の集積、集約化を阻害しない 2. 営農計画等を考慮し、すべての農地の適正管理が可能である 3. その他（ ）	ある
②栽培される作物は、地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 申請地において栽培が可能な作物である 2. 周囲の耕作物に悪影響を及ぼす作物ではない 3. その他（ ）	ある
③栽培・管理方法について地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 営農計画等を考慮し、実施可能である 2. 周辺の農業者の耕作を阻害しない方法である 3. その他（ ）	ある
④水の使用方法について地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 申請者の営農計画等をみて実施可能である 2. 周辺の農業者の耕作を阻害しない方法である 3. その他（ ）	ある
⑤農薬の使用方法について地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 農薬の使用について知識を習得している 2. 使用方法についての相談先を確保している 3. 周囲の耕作物に悪影響を及ぼさない方法である 4. その他（ ）	ある
⑥共同作業への取り組みについて地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 共同作業に協力する意思がある 2. 地域で問題が発生した際の連絡先が確保されている 3. その他（ ）	ある
⑦土地の取得金額・借賃等について地域の営農に <u>支障がないか</u>	ない（理由に○をつけてください、複数可） 1. 周囲の農地価格等と比較し極端に高額ではない 2. 貸借契約書に解除条件が付された権利設定であることを理解している 3. その他（ ）	ある

※その他に意見がある場合は、裏面に記載してください。

なお、農地法第3条第2項第1号（全部効率利用要件）と同4号（農作業・常時従事要件）につきましては、別途審査を行います。

上記意見を付し提出します。

令和 年 月 日

裏面

その他意見記載欄

